

◆礼拝案内◆

礼拝	説教者	御言葉箇所・説教題
ラブリーキッズ (日曜学校)	久保田美穂 宣教幹事	マタイによる福音書 2 章 13-23 節 「エジプトに逃れる」
スマイルキッズ (日曜学校)	久保田美穂 宣教幹事	マタイによる福音書 2 章 13-23 節 「神様の約束はかわらない」
4 部礼拝(英語)	三澤悠 伝道師	1Samuel 26:22-24 “Always, trust in God.”
3,5 部礼拝(韓国語)	洪石杓 牧師	ヨハネの黙示録 22 章 16-20 節 「アーメン。主イエスよ、来てください。」
ブレッシング部 (日本語)	徳江俊介 伝道師	ルカによる福音書 1 章 37 節 「君はクリスチャン！」

◆教会共同体の祈祷課題◆

- ①年末聖会と除夜礼拝に恵みがありますように。
- ②恵みの中で一年を締めくくり、来年のことをよく計画することができますように。
- ③疲れて痛んでいる方々の上に、癒しと回復の恵みがありますように。
- ④English Ministryの祈り: イエス様が来られた喜びをもって、生活の場で祝福の源として歩めますように。
- ⑤ブレッシング部の祈り: 12月のすべての時を喜び楽しみ、新しい一年に期待感をもって十分に備えられますように。

【Step by Step 通読の手引き】

◆サムエル記上ー士師が治める混乱した時代から王政による統一国家への転換期を記した書。主な登場人物はサムエル、サウル、ダビデの 3 人。サムエルは最後の士師として、また最初の預言者として、イスラエルの初代の王サウルを選び、王として油を注ぎ、そのサウルを神が王位から退けられたことを宣言し、ダビデを選び、王として油を注いだ。ダビデが実際に王となるのは、サウルがペリシテとの戦いに敗れて戦死した後で、サムエル記下の記述の部分に入る。サムエル記上は大まかに 3 つに区分することができる。①1-6 章; 預言者サムエルの出現、②7-15 章; 王政への願いとサウルが受けたテスト、③16-31 章; サウル王とダビデ、である。サムエル記冒頭に登場するハンナという女性には長く子供がいなかったが、主が彼女を御心に留められて、やがて男の子を授かり、その子がサムエルと名付けられる。続く 2 章はハンナの感謝の祈りである。「神は高ぶる者に敵対し、謙遜な者を引き上げる。たとえ世に悪があったとしても、神は目的を成し遂げる。神はメシアなる王を送る。」この祈りはこれから始まるサムエル記の内容を端的に紹介している。イスラエルは高ぶったがゆえにペリシテとの戦いに負け、サウルは高ぶったがゆえに王位を退けられた。神は人の悪すら用いて救いの御計画を進められる。そしてサムエル記上をもって、その子孫からメシア(救い主)が生まれると預言(イザヤ書 9 章 7 節など)されたダビデが登場するのである。(参考; 西満『旧約聖書の思想と概説 上』いのちのことば社、1994 年、Bible Project サムエル記 1)



◆礼拝順序◆

2 部礼拝(送年礼拝) 10:00

説教: 堀江 佳奈 牧師
司会: 胡 彩子 伝道師

前奏

- 招きの言葉・黙祷.....一同
- 私たちの信仰告白.....使徒信条.....一同
- 讃 美.....一同
- 共同体の祈り.....司会者
- 私たちの祈り.....主の祈り.....一同
- 聖書朗読.....サムエル記上 26 章 21-25 節.....司会者
- 説 教.....「主の御前で正しく忠実に生きる」.....堀江 佳奈 牧師
- 献金讃美.....新聖歌 171 番.....一同
- 献金祈祷.....司会者
- 頌 栄.....新聖歌 63 番.....一同
- 祝 祷.....説教者

後奏

歓迎の挨拶・お知らせ・共同体の交わり.....一同
※礼拝中に起立を促すことがあります、各自の判断でお座りいただいても構いません。

Gospel Night 18:00

- 讃 美.....一同
- 説 教.....「沈黙の時間」.....金 正秀 牧師
- 献金讃美.....「主イエスのまえに出で」.....一同
- 献金祈祷.....司会者
- 祝 福.....「あなたは大切な人」.....一同
- 祝 祷.....説教者

◆お知らせ◆

【使徒信条】 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン。

【主の祈り】 天にまします我らの父よ ねがわくは御名をあがめさせたまえ
御国をきたらせたまえ 御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を 今日も与えたまえ 我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ 我らをこころみにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン

◆2部礼拝御言葉／Gospel Night 御言葉◆

-サムエル記上 26章 21-25節-

26:21 サウルは言った。「わたしが誤っていた。わが子ダビデよ、帰って来なさい。この日わたしの命を尊んでくれたお前に、わたしは二度と危害を加えようとはしない。わたしは愚かであった。大きな過ちを犯した。」26:22 ダビデは答えた。「王の槍はここにあります。従者を一人よこし、これを運ばせてください。26:23 主は、おのおのに、その正しい行いと忠実さに従って報いてくださいます。今日、主はわたしの手にあなたを渡されましたが、主が油を注がれた方に手をかけることをわたしは望みませんでした。26:24 今日、わたしがあなたの命を大切にしたように、主もわたしの命を大切にされ、あらゆる苦難からわたしを救ってくださいますように。」26:25 サウルはダビデに言った。「わが子ダビデよ。お前に祝福があるように。お前は活躍し、また、必ず成功する。」ダビデは自分の道を行き、サウルは自分の場所に戻って行った。

-マルコによる福音書 1章 35節-

朝早くまだ暗いうちに、イエスは起きて、人里離れた所へ出て行き、そこで祈っておられた。

■送年礼拝:

本日は送年礼拝です。主が一年を導いてくださったことに感謝を捧げ、新年に備えましょう。

■通読プロジェクト『Step by Step』:

①今週の通読箇所は、サムエル記上26-31章、詩編25-26編になります。また、Step by Step 2022の通読表を受付にて配付していますので、お受け取りください。

※注目ポイント→

サムエル記上30章23-24節「兄弟たちよ、主が与えてくださったものをそのようにしてはいけません」;戦利品を成果主義の法則によって分配しようとした人々に向かってダビデが言った言葉です。我々を守ってくださったのも主で、敵を我々の手に渡されたのも主であると。ダビデは戦利品を戦った者と疲れて休んでいた者で区別せず、皆で分け合うようにしました。ダビデのやり方は、その後のイスラエルの掟、慣例とされました。私たちの教会共同体もダビデの言葉に倣いましょう。一人の勝利は皆の勝利です。一人の賜物は皆の弱さを支えるために用いられます。苦勞も喜びも皆で分け合う時、そこには美しい神の国が訪れているのです。

②LINEオープンチャットは黒いQRコードを、また公式Twitter「聖書からのつぶやき」はオレンジのQRコードからお入りください。公式Twitterのアカウント名は、@Stebastebaになります。



■年末聖会・除夜礼拝:

12/29(水)・30(木)20:00-21:30で年末聖会を、また31(金)23:00-除夜礼拝を、日韓中及びオーリーブハウスチャーチ合同で行います。三日間とも洪石杓牧師が韓国語から日本語の順次通訳にて説教をされます。また、インターネットでの配信も行います。一年間導いてくださった主に感謝し、新しい一年に祈りをもって備えるひと時を持ちましょう。なお、12/30(木)の木曜祈り会はありません。

■救済部:

愛のたね(第二週を除く毎週土曜日の15:00-18:00にて活動)の参加者を募集しています。参加したい方や話を聞いてみたい方は、担当者ないしは教職者まで連絡をお願いします。

担当:姜徳順執事

■1月のスケジュール:

1/2(主)新年礼拝
1/3(月)-7(金)新年特別早天祈祷会
1/16(主)新任・再任執事教育①
1/23(主)新任・再任執事教育②
1/29(土)クリーンウォーク
1/30(主)諸職会

■JMTS第26期生募集:

願書締切日:2022/1/8(土)(東京教会必着)

入学試験日:2022/1/22(土)(会場についてはコロナの状況を見ながら調整いたします)
試験科目:旧約聖書、新約聖書、英語、小論文、面接

担当:堀江佳奈牧師